©北海道新聞社 2016

北海道新聞

号外

発行所：北海道新聞社
札幌市中央区大通西３丁目６
〒060-8711 電話：011-221-2111

北海 決勝へ

▷準決勝	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
秀岳館	0	0	0	0	0	0	1	2	0	3
北海	0	0	3	0	1	0	0	0	X	4

道勢10年ぶり 秀岳館に4―3

第98回全国高校野球選手権大会は第13日の20日、兵庫県西宮市の甲子園球場で準決勝を行った。88年ぶりに4強入りした南北海道代表の北海は第2試合で秀岳館（熊本）に4―3で勝ち、初めての決勝進出を決めた。北海道勢としては2006年に準優勝した駒大苫小牧以来。

北海は、三回2死二、三塁の好機で大西が2点適時三塁打を放ち、鈴木も適時内野安打で続き、3点を先取した。五回にも1点を追加すると、エースの大西が粘り強い投球で秀岳館の終盤の反撃をかわし、競り勝った。

北海が初優勝を懸けて臨む決勝は21日午後2時から、作新学院（栃木）と対戦する。優勝を果たせば、道勢としては04、05年に2連覇を達成した駒苫以来、3度目となる。

三回北海2死二、三塁、大西が三塁打を放ち2点を先制（村本典之撮影）

▷購読申し込み専用電話　0120-464-104

どうしん電子版　検索
dd.hokkaido-np.co.jp

道新スポーツ

準決勝の試合開始のあいさつに向け駆け出す北海ナイン（村本典之撮影）

あと一つ

北海を応援する父母やＯＢらで埋まった甲子園球場一塁側のアルプススタンド（桜田史宏撮影）

三回、北海が3点先取し、盛り上がる北海の生徒たち＝札幌市豊平区の北海高（西野正史撮影）

秀岳館打線を相手に力投する北海のエース大西（藤井泰生撮影）